

建設現場におけるIoT・ロボット等の導入状況について

※業種毎に御回答お願いいたします。

平素より国土交通行政の推進にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

国土交通省では、ICTの活用による生産性向上を推進するための施策の検討を行っているところで、その一環として、建設業界の実態を踏まえた支援※を講ずるべく、現場でのIoT・ロボット等の活用状況についてのアンケートに御協力いただきたく存じます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

※ 本年5月30日に開催された『国内投資拡大のための官民連携フォーラム』において、岸田総理より、中小企業の省力化投資支援の枠組み(省人化投資補助金)を活用した建設DXの支援について指示があり、関係省庁と連携して取組を進めて参ります。

■ 貴社情報について

1. 会社名

※会社名の公表は行いません。

※ただし、御回答内容の確認を個別に行わせていただく可能性がございます。

2. ご担当者名

※ご担当者名の公表は行いません。

※ただし、御回答内容の確認を個別に行わせていただく可能性がございます。

3. ご連絡先(電話番号)

※ご連絡先の公表は行いません。

※ただし、御回答内容の確認を個別に行わせていただく可能性がございます。

4. 貴社の本社が位置する都道府県を選択ください。

5. 本アンケートの回答対象となる建設業の種類を選択ください。

6. 5. で回答した建設業の許可内容について選択ください。

- 大臣許可/特定建設業許可
- 大臣許可/一般建設業許可
- 知事許可/特定建設業許可
- 知事許可/一般建設業許可

7. 直近事業年度における貴社の資本金と従業員数（常勤）を選択ください。

- 3億円以下/300名以下
- 3億円以下/300名超
- 3億円超/300名以下
- 3億円超/300名超

8. 直近事業年度における貴社の完成工事高（営む建設業全ての合計）を選択ください。

- 1億円未満
- 1億円～10億円
- 10億円～100億円
- 100億円以上

9. 8. にて回答いただいた完成工事高に占める割合が多い方を選択ください。

- 元請
- 下請

■IoT・ロボット等の導入状況について

本アンケートにおけるIoT・ロボット等の条件

- ①資産計上されるもの
- ②市場に流通しているもの（購入経路が複数あるもの）
- ③50万円超～3,000万円未満の製品であること

※自社特注のIoT・ロボット等やiPad・iPhoneのような汎用機器は対象外

※ただし、購入時にシステムインストールされており、当該作業でしか使用できない設定の汎用機器は対象

10. 貴社で作業効率の向上や人手不足を補うために保有するIoT・ロボット等の数を選択ください。

- 5種類以上（11～30回答）
- 4種類（11～26回答）
- 3種類（11～22回答）
- 2種類（11～18回答）
- 1種類（11～14回答）

1 1. ①貴社で保有する IoT・ロボット等の種類を教えてください。

(例 1) 鉄筋結束ロボット (出典: 建設現場の省力化・省人化ソリューション | 建ロボテック (kenrobo-tech.com))

(例 2) ウェアラブルカメラ (出典: 建設業における働き方改革推進のための事例集 P36

https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/const/content/001612258.pdf

1 2. ①で回答した IoT・ロボット等の導入費用 (概算) を教えてください。(単位: 千円)

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

1 3. ①で回答した IoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

(例 1) 広大なコンクリート版施工において、縦横に並んだ無数の鉄筋交差部を焼き鈍し鉄線で緊結する作業の効率化。

(例 2) ウェアラブルカメラを使用し、発注者や品質証明員の現地立ち会いをせずに現場の状況を確認することにより、効率化。

1 4. ①で回答した IoT・ロボット等の活用場면을教えてください。

(例 1) 鉄筋をレール代わりに使い移動しながら、鉄筋の交差部を見つけて自動的にクリップで結束。

(例 2) 複数現場を担当している発注者であっても、現場状況の確認が可能。

1 5. ②貴社で保有する IoT・ロボット等の種類を教えてください。

1 6. ②で回答した IoT・ロボット等の導入費用 (概算) を教えてください。(単位: 千円)

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

1 7. ②で回答した IoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

18. ②で回答したIoT・ロボット等の活用場面を教えてください。

19. ③貴社で保有するIoT・ロボット等の種類を教えてください。

20. ③で回答したIoT・ロボット等の導入費用（概算）を教えてください。（単位：千円）

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

21. ③で回答したIoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

22. ③で回答したIoT・ロボット等の活用場面を教えてください。

23. ④貴社で保有するIoT・ロボット等の種類を教えてください。

24. ④で回答したIoT・ロボット等の導入費用（概算）を教えてください。（単位：千円）

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

25. ④で回答したIoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

26. ④で回答したIoT・ロボット等の活用場面を教えてください。

27. ⑤貴社で保有するIoT・ロボット等の種類を教えてください。

28. ⑤で回答したIoT・ロボット等の導入費用（概算）を教えてください。（単位：千円）

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

29. ⑤で回答したIoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

30. ⑤で回答したIoT・ロボット等の活用場면을教えてください。

■今後のIoT・ロボット等の導入について

本アンケートにおけるIoT・ロボット等の条件

①資産計上されるもの

②市場に流通しているもの（購入経路が複数あるもの）

③50万円超～3,000万円未満の製品であること

※自社特注のIoT・ロボット等やiPad・iPhoneのような汎用機器は対象外

※ただし、購入時にシステムインストールされており、当該作業でしか使用できない設定の汎用機器は対象

31. 今後のIoT・ロボット等の導入予定について選択ください。

○導入予定のIoT・ロボット等あり（⇒32へ）

○導入予定のIoT・ロボット等なし（⇒35へ）

32. 導入予定のIoT・ロボット等の種類を教えてください。 ※最も導入可能性が高いIoT・ロボット等をご入力ください。

33. 上記で回答したIoT・ロボット等の想定導入費用（概算）を教えてください。（単位：千円）

※導入費用には付随するソフトウェア購入費用ならびに動作確認、マスタ設定費用等含む。

※ただし、ソフトウェアのランニング費用は除く。

34. 上記で回答したIoT・ロボット等の活用目的を教えてください。

35. IoT・ロボット等導入の断念経験の有無を選択ください。

有 〈⇒37へ〉

無 〈⇒終了〉

36. IoT・ロボット等の導入を予定していない理由を選択ください。

IoT・ロボット等の導入を検討したが、断念した 〈⇒37へ〉

IoT・ロボット等の導入を検討していない（したことがない） 〈⇒終了〉

37. 導入を断念したIoT・ロボット等の種類を教えてください。

38. 導入を断念した理由を教えてください。

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。